

事業名 CD	0110020106	小学校健康管理事業
細分化した事業名		小学校健康管理事業
事業担当課室 CD	500100	教育課
		整理コード*

〈事務事業の位置づけ〉

第6次長期総合計画での目的体系	大項目	将来を担う子どもをのびのび育むまちづくり
	中項目	子どもが夢を持ち続けることができる教育の充実
	小項目	学校教育の充実
関連する個別計画等		根拠条例等
関連する事業		

〈事務事業の概要〉

事業の目的 (何のためにするのか)	児童数も600人以上と多く、また問題を抱えた児童がいる甘利小学校の養護教諭補助者を1名(半日勤務)増員することによって、児童により適切な対応を行うと共に養護教諭の負担も軽減する。
事業の対象 (誰・何を対象にするか)	甘利小学校児童
これまでの改善経過	養護教諭の事務が多い健診時に年間1日補助者を臨時的に置いた。
事業の手段 (どんなやり方(手法)で)	〈実施・運営方法〉 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他( 交付金 ) 甘利小学校へ、養護教諭補助者を1名毎日(半日勤務)増員する。
事業の成果 (どのような状態にしたいのか) (どのような効果を得るのか)	養護教諭補助者を1名(半日勤務)増員することによって、児童により適切な対応が行われ、また養護教諭の負担が軽減されることにより、健康管理及び傷病に対する養護業務が円滑に行われる。

〈投入費用及び従事職員の推移〉

		19年度	20年度	21年度	
A	事業費 (千円)	35	35	501	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	市債				
	その他			501	
	一般財源	35	35		
B	担当職員数(非常勤   職員E) (人)			0.00 0.01	
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	0	0	68	
D	総事業費(A+C) (千円)	35	35	569	
*参考		H21)市民1人当りの事業コスト	18 円	H21)市民1人当りの行政サービス費用	579,596 円

注1)担当職員数には、1年間に当該事業に携わった職員数(職員と非常勤嘱託職員を区分)を他事業と按分して記載してあります。  
 注2)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、19年度(6,901千円)、20年度(6,909千円)、21年度(6,823千円)を使用しています。  
 注3)一般財源とは用途の制限のない財源で、市税(市民税・固定資産税など)、地方交付税(市町村均衡を図るための交付金)などを言います。

〈事業を数字で分析〉 この欄では、事業の目指すべき方向を分りやすく示すため、数値指標を設定し実績数値を記入しています

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			19年度	20年度	21年度
活動指標	利用者数	延べ利用者数(人)	5,847	5,405	5,687
成果指標	養護教諭1人当りの1日の対応数	利用者数5,687人/養護教諭及び補助者数2名	28.00	25.00	13.00
効率指標	養護教諭補助者の人件費/対応者数	501千円/2,844人	0.00	0.00	176.00

〈事業を自己評価〉

妥当性 (事業の手段・活動は妥当ですか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当である <input type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない 600人を超える大規模校であるので、養護教諭1人では対応が充分出来ないこともあり、補助者ではあっても2人体制になることで、保健室を訪れる児童に対応できるようになる。	
成果 (意図した成果が上がっていますか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 上がっている <input type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない 養護教諭1人当りの対応数が減ることにより、より適切な対応が可能となり、養護教諭の負担も軽減された。	
効率性 (コストを見て効率的ですか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である <input type="checkbox"/> B ほぼ効率的である <input type="checkbox"/> C 効率的でない 1人の養護教諭では、充分な対応に必要な児童に対応できないこともあり、早期に対策が講じられない場合も考えられ、結果的に時間と人が必要になることが考えられるので、効率的である。また、緊急雇用創出事業を活用している。	
総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成	
今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 重点化(コストを集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 手段の改善(実施主体や実施の手段を代える) <input type="checkbox"/> 効率化(結果単位あたりのコストを下げる) <input type="checkbox"/> 簡素化(事業の規模や内容を縮小する) <input type="checkbox"/> 統廃合(他の事業と統合する、または廃止する) <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	
改善・改革案	改善・改革の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)	
	(1) 中長期的 現行のとおり	(2) 23年度 現行のとおり
	(3) 22年度 現行のとおり	
	21年度の改善計画 養護教諭補助者を1名(半日勤務)増員	
	21年度の改善結果 養護教諭補助者を1名(半日勤務)増員	
	市民(地域)や民間、他官庁との役割分担(市民との協働の視点などから考えられること) なし	
課長所見	児童数が多く、問題を抱えた児童もいる甘利小学校において養護教諭1人では対応に苦慮する場合もあったが、0.5人の増員により保健室に来る児童の対応もより適切となり、また養護教諭の負担も軽減された。	